



2022年2月14日

各位

会社名 表示灯株式会社
代表者名 代表取締役社長 佐々木真郎
(コード番号:7368 東証市場第二部)
問合せ先 取締役管理本部長 永井東一
(TEL. 052-307-6633)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、2021年5月14日に公表した2022年3月期通期(2021年4月1日～2022年3月31日)の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

記

1. 2022年3月期通期個別業績予想数値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上収益	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 11,118	百万円 1,131	百万円 1,153	百万円 781	円 銭 165.59
今回発表予想(B)	9,760	658	701	389	83.03
増減額(B-A)	△1,357	△473	△451	△391	—
増減率(%)	△12.2	△41.8	△39.2	△50.1	—
(ご参考)前期実績 (2021年3月期)	13,237	1,343	1,460	984	253.21

2. 修正の理由

当社におきましては、病院、神社仏閣、コミュニティバス、番号案内での新規媒体開発を推進する一方、DXでの業務効率化・リモート営業の拡大に努めてまいりましたが、コロナ禍による広告需要の回復の遅れに加え、新規媒体設置の遅れや営業活動の制約は否めず、特にサイン事業におけるオリンピック特需の一巡や鉄道関連等当社顧客層の設備投資抑制の影響が大きく、本格回復には至らない状況が続いております。ワクチン接種の普及等で新型コロナウイルス感染症の感染拡大は収束に向かい今年度下期には事業環境も回復するとの想定をしておりましたが、足元オミクロン株による感染症拡大の第6波が到来し当初計画の達成が難しい状況となっております。

このため、売上収益をはじめ、営業利益など各利益とも前回公表予想を下回る見込みです。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上